



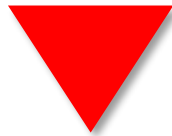
相談に対して拒否的な態度にどう関わるか？

何を目標とすかわからない状態
見通しを立てる、見通しを立て直すことの大切さ
(誰がわるいではなく)

それぞれの思惑が複雑に交差する

事例

- 親：勉強しなくなった、ゲームばかりをやっている
- 本人：父や母が勉強を押し付けてくる
- 父：本人を甘やかし過ぎた母の育て方せいであると
- 母：父の無関心をなんとかして欲しい etc...



それぞれが
分からない状態

何か原因を探して「犯人」としがち



本人

過剰な期待

理解してくれない
ついていけない勉強

制限・暴力

不確定性の混乱と不安

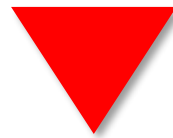
因果関係を求められる- 因果に固執して行き詰まりやすくなる

母

父の無関心
父の暴力
自分の育て方

父

親の過保護
本人の甘え
母親の甘やかし




見通しを立て直す

親戚

母親の育て方

学校の対応

学校



保護者の無意識にある
境界線に気づく

本人の要求する理由を知る
この要求に対する自分の考えを伝える

手紙を書くことで振り返ることができる自分の思い

「本人には渡さない」 本人への手紙

- 本人に今伝えたいこと、想いを手紙にしてもらう
- それは絶対に本人に渡さない
- 手紙の内容を支援者と一緒に振り返る

本人の要求する理由を知る

この要求に対する自分の考えを伝える



本人へに向けた手紙（架空事例）

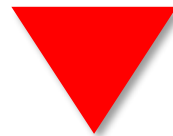
私が溺愛しすぎたのだろうか、期待が重かったのだろうか。もっと早くに勉強なんてしなくていいと言ってあげたらこんなことにならずに楽しく学校に通えていたのだろうか。そもそも私がこの学校を勧めたのがいけなかったのかも。今からよく考えれば第一に合わなかったのかもしれない。今まで何でもうまくやってきた子だから入ったら入ったでそこにうまく合わせていける子だと思いついていたのかも。賢い子だからこうして埋もれてしまうのはもったいないとは思いますが、幸せでいてくれたらそれでいいです。何が幸せかわからないけれど遠回りをしてもいいから自分の道を見つけて欲しい。引きこもってるので体も心配です。元々運動も好きだったはず少しでも外に出て空気にも触れてほしい。もう時期も危ういので進級できないかもしれないけれど、それでもあなたは、大切な息子です。でも、できれば早くゲームネットから離れて現実の世界を生きて欲しいです。

手紙を書くことで振り返ることができる自分の思い

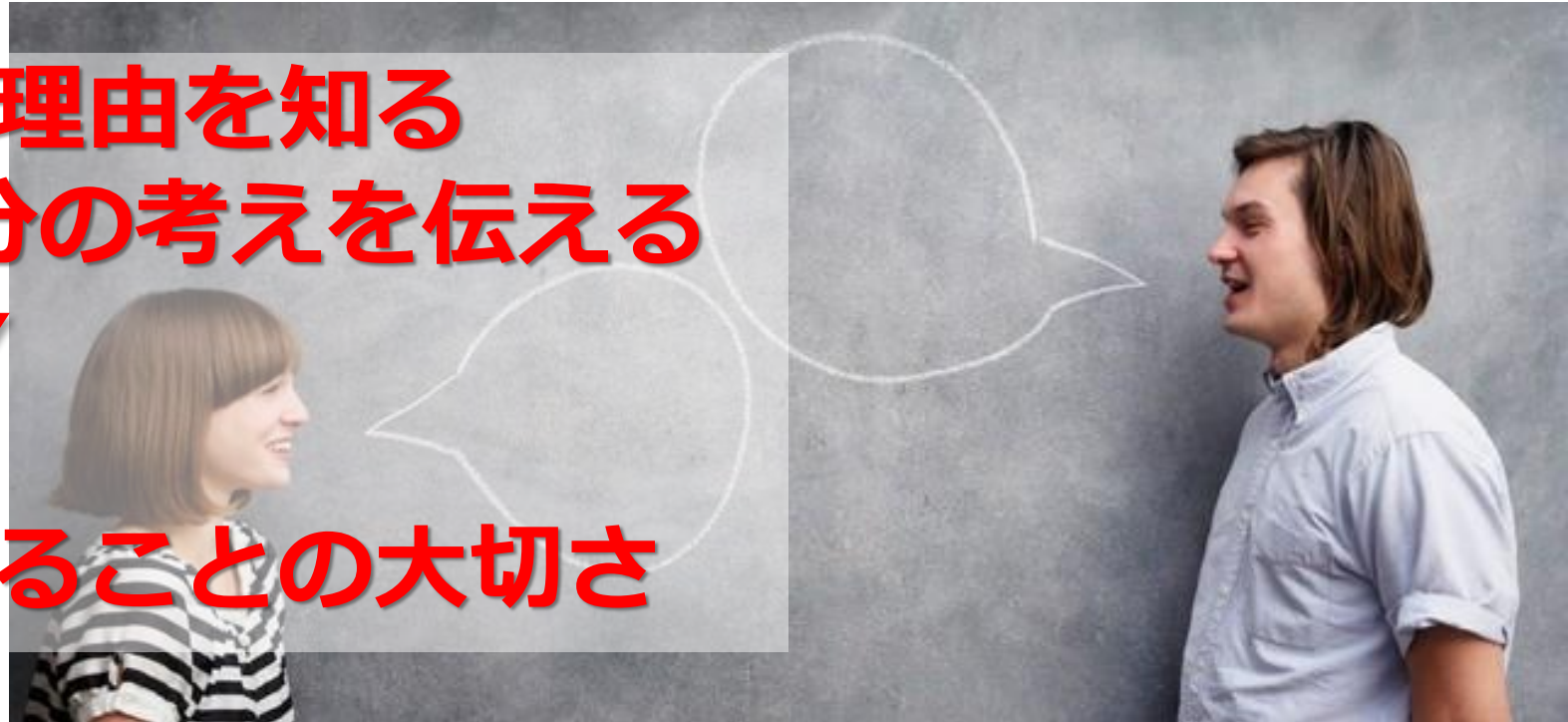
境界線

- 親の意見を受け入れるどうかは、子どもが決めると考える
- 答えられないときは、本人も「わからない」ことが多い
- 心配が強くなると子どもの本当の要求が見えなくなる

**本人の要求する理由を知る
この要求に対する自分の考えを伝える**



何度も何度も振り返ることの大切さ



対立関係を緩和する 心理検査の活用

それぞれの思惑がぶつかると、どちらが「悪い」という綱引き状態になり停滞してしまうことが多い。



本人が悪い、親が悪いではなく、客観的な指標を介在させることで問題の本質に焦点を当て易くなる。

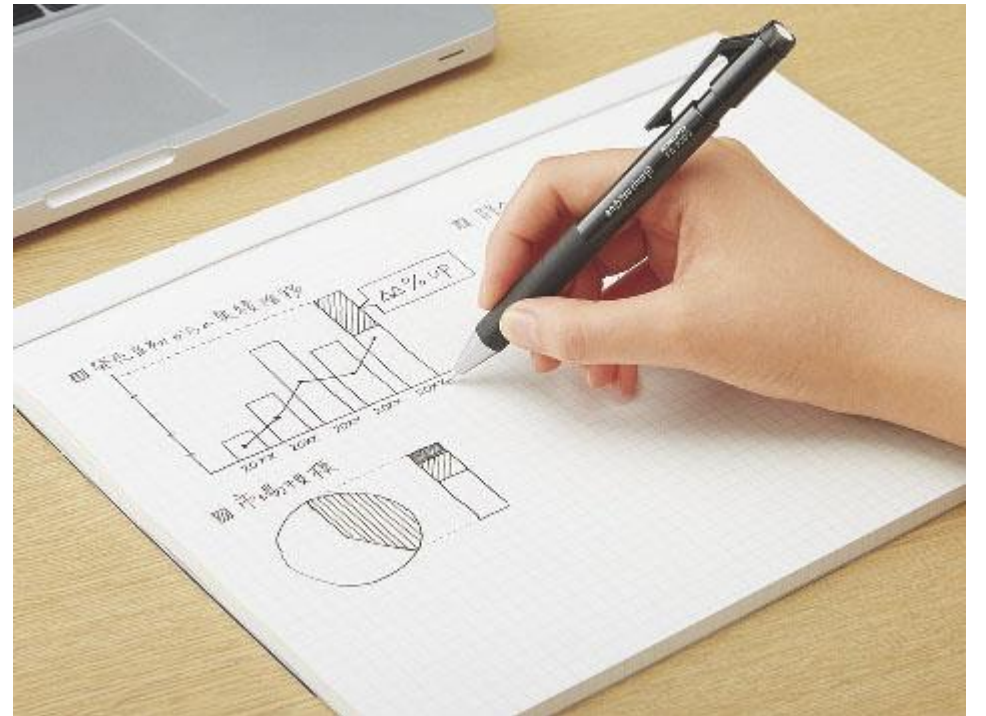
それぞれの思惑が複雑に交差する

事例

- ・ 親：勉強しなくなった、ゲームばかりをやっている（親）
- ・ 本人：父や母が勉強を押し付けてくる
- ・ 父：本人を甘やかし過ぎた母の育て方せいであると
- ・ 母：父の無関心をなんとかして欲しい etc…



**(見通しを立て直す)
客観的指標を介して
本人の困難に焦点**





本人

お父さんがWifi 切るから
やる気なくなる

ゲームのせいで、
勉強をしなくなった



父

心理検査

客観的指標

それぞれの思惑がぶつかると、ど
ちらが「悪い」という綱引き状態
になり停滞してしまうことが多い。

本人の困難に焦点

本人が悪い、親が悪いではなく、
客観的な指標を介在させることで
問題の本質に焦点を当て易くなる。

考え方のクセがあつて
わからなくなっていた

